

調整 教育総務課 H30.1.29

I.現在の状況

学校施設の維持管理については、教育委員会内部で長期的な計画を管理しつつ、中期的及び短期的な計画について、財政計画との整合性をもって「東松島市総合計画実施計画」等に位置付け実施して参りました。

しかしながら、東日本大震災の被害により、沿岸部 3 つの小中学校が甚大な被害により、使用不能となったこと、復興事業の重要な財源である復興交付金の活用期限が平成 32 年度までとなっていること等から、学校施設整備についても災害復旧事業を優先的に実施する計画に見直し現在に至っております。

震災から 7 年目を迎えようとしている現在、宮野森小学校及び鳴瀬未来中学校の移転新築事業も完了し、被災校については、鳴瀬桜華小学校の移転新築事業を残すところとなっております。

また、被災により先送りになっていた矢本地区の小中学校施設については、築 50 年を迎える大曲小学校など老朽化が著しい状況にあり、施設の再整備が必要な状況にあります。

II.学校ごとの施設の現状と課題 (※児童数等は H29.5.1 現在 建築時期は年度表示)

1.小学校施設

(1)矢本東小学校 児童数 523 名(18 学級) 校舎/S51-54 講堂/S53 プール/S43

- ① 講堂…老朽化が著しく大規模改修着手中(H29-30)
- ② プール…老朽化が著しく建て替えが必要(H30 設計着手予定)
- ③ 校庭…暗渠排水設備が未整備のため水はけ対策が必要

(2)大曲小学校 児童数 269 名(10 学級)

- 北校舎/S41-42(H1 改) 西校舎/S60-61 講堂/S57 プール/S56
- ① 校舎…北校舎の老朽化が著しく大規模改修又は建て替えが必要
 - ② プール…老朽化が著しく建て替えが必要
 - ③ 校庭…暗渠排水設備の機能低下が著しく機能復旧が必要

(3)赤井小学校 児童数 169 名(6 学級) 校舎/S47-48(S55 増築) 講堂/S51 プール/S44

- ① 校舎…老朽化が著しく大規模改修が必要
- ② 講堂…老朽化が著しく大規模改修が必要
- ④ プール…老朽化が著しく建て替えが必要

(4)大塩小学校 児童数 169 名(6 学級)

- 校舎/S45(S62 増築) 講堂/S50(H27 改修) プール/S44
- ① 校舎…老朽化が著しく大規模改修が必要

② プール…老朽化が著しく建て替えが必要

(5)矢本西小学校 児童数 348 名(12 学級) 校舎/H25 講堂/S53(H28 改) プール/S53

- ① プール…老朽化が著しく建て替えが必要

(6)赤井南小学校

- 児童数 260 名(11 学級) 北校舎/S44 南校舎/S61(H5 増築) 講堂/S62 プール/S62
- ① 校舎…児童数の増加に伴い校舎施設の大規模改修及び増築が必要(H29 設計着手)
 - ② プール…老朽化を考慮し中期的計画で建て替えが必要

(7)鳴瀬桜華小学校 児童数 253 名(12 学級) …移転新築事業着手中 H32 完成予定

(8)宮野森小学校 児童数 125 名(6 学級) …H28 移転新築完了

2.中学校施設

(1)矢本第一中学校 生徒数 540 名(15 学級) 校舎/H20 講堂/S56 プール/S47

- ① プール…老朽化が著しく建て替えが必要
- ② 校庭…生徒数・部活動数に対し面積不足及び水はけが悪く校庭拡張及び暗渠排水整備が必要(拡張用地は取得済であるが工事は凍結中)

(2)矢本第二中学校 生徒数 377 名(12 学級)

- 校舎/S44-46(S60 増築) 講堂/H25 プール/S61
- ① 校舎…老朽化が著しく大規模改修が必要
 - ② プール…老朽化を考慮し中期的計画で建て替えが必要

(3)鳴瀬未来中学校 生徒数 235 名(8 学級) H29 移転新校完了

III.今後の方針

平成 32 年度までは、「東松島市公共施設等総合管理計画アクションプラン」に基づき、災害復旧事業を優先的に進めつつ、H33 年度以降の計画については、事業凍結となっていた矢本地区の老朽化対策事業を中心としたアクションプランの見直しを図ることとしたい。

[学校施設改修のポイント]

- ① 新学習指導要領やコミュニティ・スクール活動を効果的に行うための多目的スペース等の設置
- ② 無線ネットワーク、高速インターネット、タブレット端末の活用が可能な ICT 環境の整備
- ③ 学力向上のためエアコン設置等の効率的な学習環境のための機能整備
- ④ 体力向上のため校庭(水はけ対策)、プール等の環境整備